年間授業計画　新様式例

# 高等学校　令和5年度（１年次用）　教科　外国語　科目　英語コミュニケーションⅠ

教　科：　外国語　　科　目：　英語コミュニケーションⅠ　　単位数：　4　単位

対象年次組：第　1 年次　441 組～　445 組

教科担当者：（12　組：abc 武田、渋下、五十嵐）　（34組：abc　鹿島、工藤、関沢）　（5　組：ab　関沢、鹿島　）

使用教科書：（ 東書　CI 701 English Communication Ⅰ　）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】上記の知識を聞くこと読むこと話すこと書くことによる実際のコミュニケーションで活用できる。

【学びに向かう力、人間性等】話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、適切に表現することができる力を養う。

科目　英語コミュニケーションⅠ　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。 | 上記の知識を聞くこと読むこと話すこと書くことによる実際のコミュニケーションで活用できる。 | 話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、適切に表現することができる力を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 聞 | 読 | 話［や］ | 話［発］ | 書 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | Lesson1Breakfast around the World<br>【知識及び技能】簡単な英文で肯定文の現在形、過去形が適切につかえるようにする。<br>【思考力、判断力、表現力等】外国の人々が、どのような食事をしているのか興味関心を持ち、自らも英語の質問の仕方を身に着けていく。 | ・指導事項　動詞の変化形、be動詞～ing<br>・教材　Breakfast around the world | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 文の中の語の中から、過去の話なのか現在の話なのかを理解して、適切に時制を判断して、動詞の変化形を書けるようにする。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | B 単元<br>【知識及び技能】be動詞の過去形と現在形が使えるようにして、進行形とは何かを理解させる。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】<br>ロットネスト島のクオッカについて理解させる。 | ・指導事項 be動詞+～ing<br>・教材　Ausralia's cute quokkas | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 主語とbe動詞により、二語が適切に現在、過去で理解できるようにさせ、その上で、動詞の～ing形を使えるようにさせる。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | | | 1 |
| | C 単元<br>【知識及び技能】助動詞の次には動詞の原形がくることを理解させ、日本語から英語にスムーズに書いたり、話したりできるようにさせる。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】東北大震災の後、鉄道の復興がどのよう | ・指導事項<br>・教材　A train driver in Sanriku | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 多くの助動詞の意味を理解して、助動詞の次には動詞の原形がくることも理解させ、簡単な日本文を英文にできるようにさせる。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | D 単元<br>【知識及び技能】動名詞について学ぶ。名詞用法がto 不定詞と同じで用法であることを理解させる。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】日本文の中でto不定詞が主語、目的語、補語になる場合、簡単な日本語から | ・指導事項<br>・教材　A Miracle Mirror | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 見るものに感動を与える絶景とは、どのようなものであるかを考えながら、I want to ～のような名詞用法、～するためにのような目的を表わす副詞用法の文のちがいを、理解させ、かつ簡単な不定詞を用いた英文を作成できるようにさせる。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | | | 1 |
| 2学期 | D 単元<br>【知識及び技能】動名詞が、to不定詞と同じ用法であることを学ぶ。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】日本文の中で動名詞が主語、目的語、補語になる場合、簡単な日本語から英語が作れるようにする。 | ・指導事項<br>・教材　長浜高校水族館部 Learning from the Sea | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 愛媛県立長浜高校の水族館は動名詞が、活動の1つとして、月に1回校内の水族館を一般に小公開している。生徒たちの活動を学びながら、自分たちならどのようなことができるかを考えさせる。その際、動名詞を理解させ、簡単な英語を話せるようにさせる。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | D 単元<br>【知識及び技能】比較級-er the -est as 原級asを用いた用法、意味を理解している。現在完了形を用いた文の形意味用法を理解している。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】アンネの日記に出てくる人物について、 | ・指導事項<br>・教材　A Diary of Hope　A door to a new life | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | アンネフランクの生活と日記について調べた事柄を比較級や最上級を用いて表現することができる。　ロボットカフェについて学んだり、自分で調べたことを理解している。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| 3学期 | D 単元<br>【知識及び技能】分詞の後置修飾を用いた文の形、用法、意味を理解している。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】プラスチックごみの問題について学んだり調べたことを自分の意見として言 | ・指導事項<br>・教材　Fighting plastic pollution | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | SDGsの問題も含めて、私たちにできることは何があるかをお互いを教師として見る思いで、考察していく。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | D 単元<br>【知識及び技能】関係代名詞 who,which用いた文の形、用法、意味を理解している。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助や両地域の現在の | Pigs from across the sea | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 海外の文化や社会を理解するためにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。 | ○ | ○ | ○ | 12<br>合計<br>86 |